

令和6年度生活保護医療担当職員研修開催要項

1 目 的

医療扶助、介護扶助担当職員としての専門知識と技術を習得し、実務能力の向上を図るとともに、その役割への自覚を高める。

2 実施主体

山口県

3 実施機関

社会福祉法人山口県社会福祉協議会

4 対 象 者

福祉事務所の医療扶助・介護扶助担当職員及び係長（査察指導員を含む。）

5 定 員

40人

6 日程、内容、演題及び講師

開催日	時 間	内 容	演題・講師
6 月 13 日 (木)	9:20～ 9:30	受 付	
	9:20～ 9:30	開 会	オリエンテーション
	9:30～12:00	【講義・演習】	「医療扶助・介護扶助運営上のポイント」 講師：山口県厚政課保護医療班職員
	12:00～13:00	休 憩	(昼食・休憩)
	13:00～16:00	【講義・演習】	「健康管理支援事業におけるエビデンスと将来展望」 講師：大阪医科薬科大学 医学研究支援センター医療統計室 講 師 にしおか 西岡 だいすけ 大輔 氏 ポスト・ドクター かわうち 川内 はるな 氏
	16:00～16:10	閉 会	閉講・アンケート記入

7 会 場 山口県セミナーパーク 社会福祉研修棟 社会福祉研修室

8 受講料 無 料

9 申込手続

(1) 申込方法

「山口県社会福祉協議会 福祉研修センター」のHP (<https://yg-fkc.com>) からマイページにログインし、該当研修の申込フォームからお申込みください。

※1 事前に事業所単位での登録が必要です。(既に登録されている場合は不要)

※2 申込状況は、マイページ上で確認できます。

(2) 申込受付期間

令和6年5月9日(木)～令和6年5月30日(木)

(3) 受講決定

受講の可否は、申込受付期間終了後、速やかに事業所登録されたメールアドレスに通知します。定員超過等で受講をお断りする場合も同様です。

10 携行品

生活保護手帳、別冊問答集、生活保護質疑集(山口県)、医療扶助ハンドブック(基礎知識編及び実務編)、所属で使用している名札

11 個人情報の取扱い

申込フォームに記載された個人情報は、研修会の運営管理のみに使用します。

12 その他

(1) 昼食は、各自で準備するか併設の食堂を利用してください。

(2) 自然災害等のやむを得ない理由により研修を開催できない場合は、前日の午後3時までにHP (<https://yg-fkc.com>) に記載しますので、前日に必ず確認してください。

(3) 欠席される場合は、研修前日までに必ず連絡してください。

(4) 研修当日に、発熱や体調が悪い場合は、研修への参加を控えてください。

(5) 遅刻する場合は、速やかに連絡してください。

13 申込・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 福祉研修部(福祉研修センター)

担当: 岡村

〒754-0893 山口市秋穂二島1062(山口県セミナーパーク内)

TEL: 083-987-0123 FAX: 083-987-0124



14 講師プロフィール

西岡大輔氏

大阪医科薬科大学医学研究支援センター医療統計室 講師
南丹市国民健康保険美山林健センター診療所 所長
医師、社会福祉士、介護支援専門員

経歴

・平成24年（2012年） 神戸大学医学部医学科卒業

診療所や救急医療の現場で出会う患者さんの社会的な困難への対応を学ぶために
東京大学大学院医学系研究科社会医学専攻に進学し博士（医学）を取得（2021年）

・令和3年（2021年）4月より現職

保健、医療、介護、福祉だけでなく地域社会が一体となった、科学的根拠と個人の生活史に基づいた生活困窮者の健康支援・健康なまちづくりを研究している。研究者として、当事者や現場の支援者、政策決定者などの話を大切にし、研究者だけで研究を完成させないことをモットーとしている。

15 会場周辺図

<山口県セミナーパーク>

所在地：〒754-0893 山口市秋穂二島 1062



- ・ 中国自動車道小郡 I.C. から車で約 20 分 (10.7 km)
- ・ 山陽自動車道山口南 I.C. から車で約 7 分 (3.5 km)
- ・ 新山口駅から車で約 15 分 (8.5 km)
- ・ 四辻駅から車で約 5 分、徒歩で約 30 分 (3 km)